

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月28日

計画の名称	青森県盛土緊急対策事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	青森県													
計画の目標	盛土総点検にて、災害防止措置の有無が確認できなかった盛土について、勧告・命令等の行政指導を行うため安全性把握調査を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		16	A	16	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0		100
1	盛土の崩落による災害の防止 盛土の安全性把握調査の実施により崩落の危険性の有無を確認し、崩落の危険性がある場合、勧告・命令等の行政指導を行う。 (0 / 1箇所 1 / 1箇所)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R03	R04	R05	R06	R07					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	盛土	一般	青森県	直接	青森県	-	-	盛土の安全性把握調査	盛土の測量、地盤調査、安定 計算等	青森市						16	-			
												小計						16			
												合計						16			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 県建築住宅課が実施	事後評価の実施時期 令和3～4年度
	公表の方法 県のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	盛土の安全性把握調査を実施し耐震性が確認できたことを土地所有者ほか関係各所に通知し調査結果の情報共有が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	盛土の安全性把握調査の実施状況	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%